

広報

まちづくり情報誌

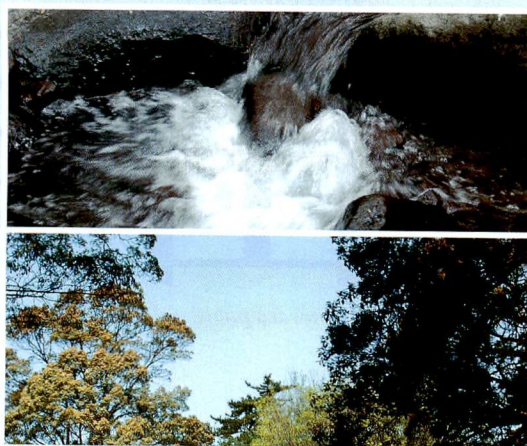
# 小田原

city of odawara public relations

6 2006  
JUNE  
/1月号

	アユ	清流	酒匂川
	の	に	の
	放		
	流		





# おいしいよ

# 空気も

# 水も

100円を払って、ミネラルウォーターを飲んでみる。

「うちの水道水と何が違うのだろう」

旅先で「この空気はおいしい」と聞き、深呼吸をしてみる。

「うちと何が違うのだろう」

恵まれていることが当たり前だと、

その幸せに気づきにくくなっているのかもしれない。

今月は環境月間です。環境という視点から、

私たちの当たり前を見つめなおしてみましよう。

環境保護課 ☎331481



当たりの幸せ **Air**

都市部で1970年代に猛威を振るった光化学スモッグ。「光化学スモッグ注意報」が発令されると、子どもたちは屋内に避難していました。それも80年代以降は沈静化していました。

しかし、地球温暖化の影響か、最近になって東京都や千葉県などで再び発生し始めています。そんなニュースも、小田原に住んでいる私たちにはあまり関係のないことと言ってもいいでしょう。

なぜならば、光化学スモッグや酸性雨の原因物質といわれている「二酸化窒素」の環境基準値は0.06ppm以下とされていますが、市内の測定地点ではわずかに0.017ppmなのです。

さらに、人が作り出したもっとも強い毒といわれている「ダイオキシン」も、環境基準が0.6pg・TEQ/m<sup>3</sup>以下とされているところ、市内の測定地点では0.038pg・TEQ/m<sup>3</sup>という文字どおりけた違いの低さを示しています。ダイオキシンが発生しやすい清掃工場の排ガスも、4つあるすべての焼却炉で基準値を大きく下回っています。自動車排出ガスを常時監視している市民会館では、県内にある31か所の測定場所の中で、もっとも低い数値です。

つまり、小田原の空気は数値で見ても、おいしいのです。安心して深呼吸をしてみてください。



おいしいよ  
空気も  
水も

こんな取り組みでもっと空気がきれいになる

一人一人の小さなエコアクション  
集めて大きな輪

環境家計簿をつけよう

環境家計簿は、電気、ガス、水道などの節約を通して、環境にやさしい生活を考えるもの。記入することで簡単に二酸化炭素の排出量が計算できます。二酸化炭素は地球温暖化の原因の一つといわれています。省エネは地球の温暖化という環境の悪化を食い止めることができるのです。

環境家計簿チャレンジ家族  
インタビュー  
金田さんご家族(中里在住)



結婚したばかりで、月々の電気代や待機電力がどれくらいか知りたと思い、環境家計簿をつけ始めました。

比較することで、次の目標も立てられるし、地球環境のためだけでなく家計の節約にもなりました。1か月の電気代が最大で2,000円くらい下がったときは、驚きました。

特に気をつけたのは待機電力。我が家のお勧めは手元のスイッチでコンセントを抜いた状態にできる「省エネタップ」です。手軽に省エネできますよ。

募集 環境家計簿チャレンジ家族

内容 おだわら市民エコアクション宣言への登録と環境家計簿の記録

対象 100家族

チャレンジ家族のうち、希望者に、家電製品の消費電力や電気料金、二酸化炭素の排出量を表示するワットアワーメーター(小型電力量計)や住宅用省エネナビを無料で貸し出します。また、施設見学会やイベントのご案内もします。

申込 6月16日(金)までに、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を書いてファクス、Eメール、電話で。先着順。

環境政策課

☎33-1472 FAX 33-1487

Eメール

kansei@city.odawara.kanagawa.jp

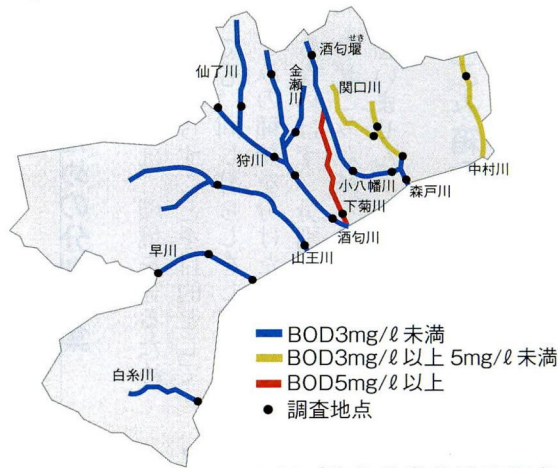
当たり前の幸せ Water

高度経済成長期、GNPの数値が高まるとともに、環境汚染の数値も高まっていきました。河川の汚濁は、飲料水に含まれる細菌や化学物質などを増やすのはもちろん、子どもたちの川遊びの場をなくし、魚の数を減らしました。私たちのおいじさんやおばあさんが子どもだったころ、川の水はそのまま飲料水や炊事に使われていたはずなのに。

そもそも、なぜ川の水は汚れるのでしょうか。それは、水の中に住む微生物が汚れを分解し、水をきれいにする「自然浄化」ができる量より、多くの汚れが流れ込むからなのです。その汚れの80%が生活排水から出ています。魚が住める水にするには、小さじ1杯の牛乳なら300リットルの水で薄める必要があります。あなたが何げ

平成16年度 河川水質調査結果 BOD平均値

最新の測定結果は、ホームページで公開します。  
<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/field/life/pollution/sokuhou.mizu.html>



BOD(生物化学的酸素要求量)とは、微生物が汚れを分解するときに必要な酸素の量で、この数字が大きいほど、河川が汚れていることを示しています。魚が住める水の目安は5mg/l以下となります。

なく流している汚れは、自然環境にとっても大きな影響を与えているのです。水質汚染を防ぐために、下水道の普及を進め、また工場の排水をきれいにする努力などの結果、市内に流れる川はかなりきれいになりました。

Nature & Ecology

それでは、上記「平成16年度河川水質調査結果BOD平均値」を見てください。市内のほとんどすべての川で、魚が住める水質を保っているのです。本市の水質の調査は、法律で定められているものよりきめ細かく行っていて、この数値です。飲料水の70%は河川の水が使われています。つまり、小田原の水は数値でも、おいしいのです。安心して、お使いください。

子どもや孫の世代にまでこの豊かな自然を引き継ぐために、私たちが気をつけなければいけないこと、その一番身近なものを次のページから考えてみます。それは、「ごみ」です。



## 「混ぜればごみ、分ければ資源」

私たちがごみと思っていたものは、  
実はごみではなかったのです。  
ごみの分別収集は、それを教えてくれます。



### それは、私たち自身のため

ごみを減らす最終的な目標は、「地球の環境を大切にすること」にあります。例えば、「紙」が「木」からできていることは、みなさんもご存じのとおりです。紙のごみを減らすことが、森を守ることにつながるというのは当たり前前のことですね。

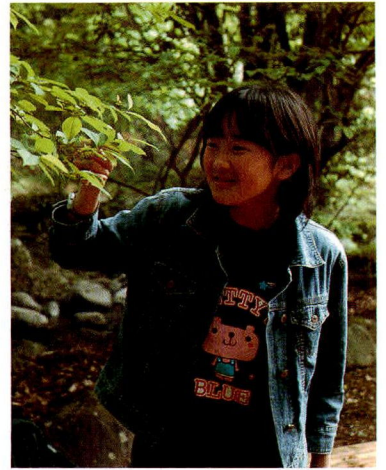
環境を守るといえるのは、こういった些細なことの積み重ねです。おいしい水と空気を守るのは、実は私たち一人一人の心がけなのです。

### ごみを減らすための分別収集

ごみの分別収集は、環境を守るためにごみの量を減らすことを目的としています。でも、同じ暮らしをしているのなら、ごみの種類を分けたところでは量が変わらないはず。分別収集をするだけで、なぜごみが減るのでしょうか。不思議に思いませんか？

### 10年前のごみ箱の中

分別収集になる前の、ごみ箱の中を



*segregated disposal for fresh water and air.*

おいしい水と空気は、ごみの分別から

# 10年目の分別収集

市では、平成9年に分別ごみ収集の大改革を行いました。それは他の市町村と比べ、とても厳しいものでした。なぜ、ごみの分別収集は必要なのか。いったい、それにはどんなメリットが隠されているのか。あれから10年となる節目に、当たり前と思っていたことを、あらためて考えてみましょう。

環境政策課 ☎33-1471

### そして今のごみ箱の中

今、分別収集がしっかりされている

思い出してください。ティッシュペーパーやお菓子の包み紙、プラスチック、缶やペットボトルなど、いろいろなものが混ざっていたことでしょうか。それは全部「ごみ」として取り扱われ、ほとんどのものが焼却され、燃えないごみなどといったしよに埋め立てられていました。





おいしいよ  
空気も  
水も

【ごみの分別収集の歴史】平成9年の大改革

環境の大切さを早い時期から提唱していた本市は、平成9年に分別ごみの大改革というべき行動をとりました。当時、ごみ袋というと「黒いビニール袋」でしたが、中の見える袋を指定の袋とし、さらにごみを9つの種類に分けるといのは、かなり画期的なことでした。今では多くの市町村で行っていますが、そのパイオニアは小田原だったのです。



最初は9種類15品目に分けて収集していましたが、今では18品目とさらに細かく分けています。その結果、平成8年度は12.7%だったリサイクル率が、平成17年度には27.3%となり、県内でも高い水準となっています。



だからごみを減らそう!

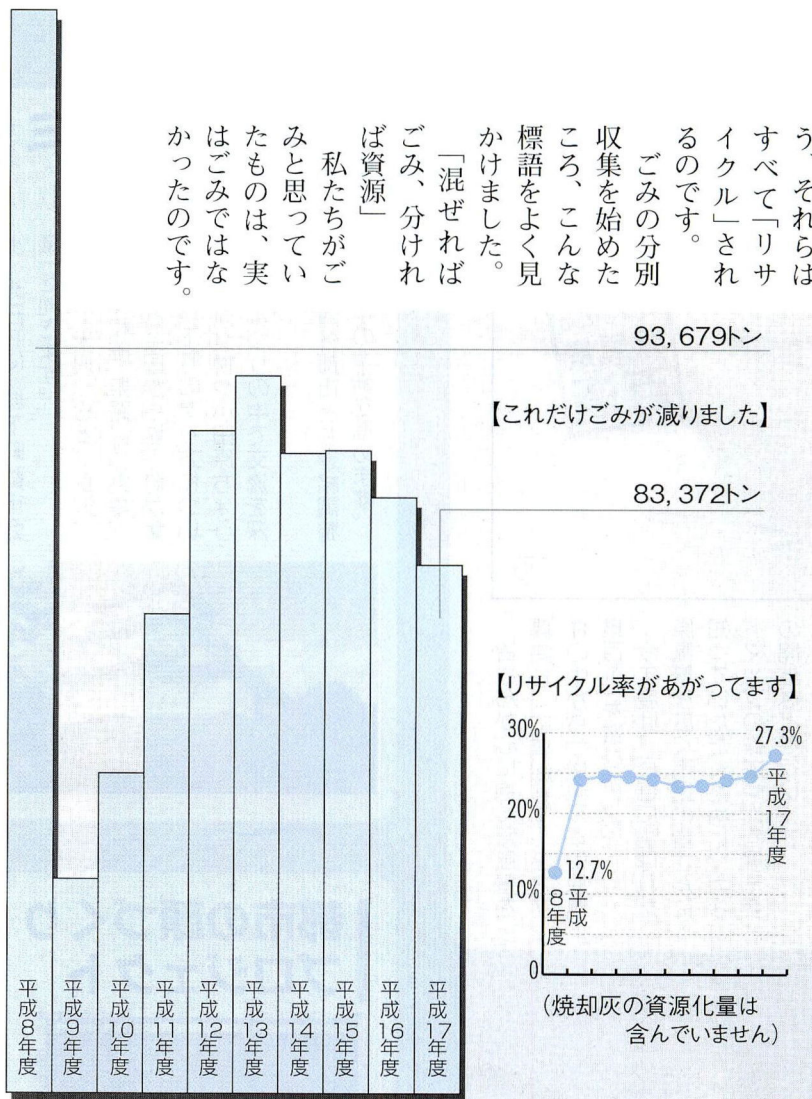
- ごみを燃やすと大量の二酸化炭素が発生します。これが地球温暖化の元凶。ごみを減らして、地球温暖化をストップしましょう。
- ごみの処理にいくらかかっているかご存じですか?その額はなんと年間28億円にものぼります。タウンセンターいすみを5つ建てても、おつりの出る金額です。
- ごみの処理は、「ごみを出した地区で処理する」ことが原則。でも、本市はすべてを処理しきれないので、市外や県外にお願いしています。焼却灰などがこれにあたります。自分のごみは自分で始末したいですね。

みんなでチャレンジ!!  
ごみ減量100g  
1人1日100gのごみ減量

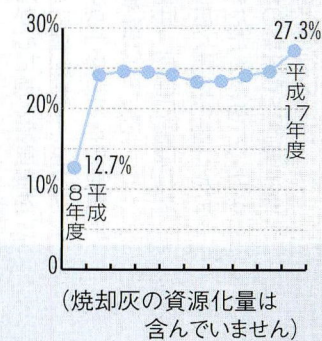
「混ぜればごみ、分ければ資源」 私たちがごみと思っていたものは、実はごみではなかったのです。

ごみ箱の中をのぞくと、きつとティッシュペーパーくらいいしか残っていないはず。それ以外のもはどうか? たか?それらはすべて「リサイクル」されるのです。

ごみの分別収集を始めたころ、こんな標語をよく見かけました。



【リサイクル率があがってます】



ごみの分別収集は、それを教えてくれます。日々の生活の中で、無駄なものはないのかもしれない。

まず、燃せるごみを減らそう

ごみ全体が減ることが理想ですが、なかなか難しいのが現状です。そこで、市では環境にやさしく、手軽にできる「燃せるごみ」をまず減らそうと考えました。

平成12年度の燃せるごみ61,743トンを基準に5年間で10%、量にして6,243トン削減する目標をたてたのです。今年度はその最後の年です。

目標達成まであと5.5%

目標を達成するために平成17年度から、つい燃せるごみに入れてしまいそうな小さなメモ紙やレシート、請求書、お菓子の箱などを、「その他紙」として分別収集を始めました。その結果、紙の資源化量が約1,600トン増え、燃せるごみは2,853トン減りました(平成16年度比)。平成17年度末の燃せるごみの削減率(平成12年度比)は約4.5%。目標達成まで、あと5.5%、3,444トンです。

燃せるごみとして出す前に、もう一度よく確認しましょう。一番出やすいごみが、一番減らしやすいごみなのです。

ごみを減らす奥の手は…

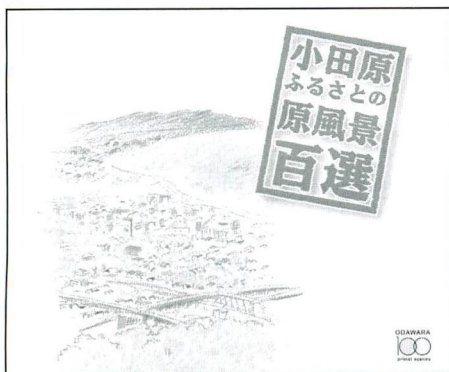
「ごみになりそうなものを減らすこと」過剰包装を控えたり、買物袋を持参したり、ちょっとした取り組みで十分なのです。

10年後、20年後のふるさとで、思い切り深呼吸できるかは、あなたの取り組み次第なのです。

# おだわらルネッサンス推進本部の取り組み状況

政策実現宣言「マニフェスト」を着実に推進する「おだわらルネッサンス推進本部」。17年度は、29のルネッサンス事業（予算総額約7,500万円）を行いました。今年度は、約9,000万円の予算を計上し、小田原の夢をかたちにする31事業に取り組みます。プレサミットの開催迫る「世界城下町サミット」、みなさんのご応募で百選を選定できた「ふるさとの原風景」、総合案内板や小田原城本丸広場の整備が進む「都市の顔づくり」など8つのプロジェクトの成果と今年の取り組みをご紹介します。 ☎企画政策課 ☎33-1335

## ふるさとの原風景再生プロジェクト



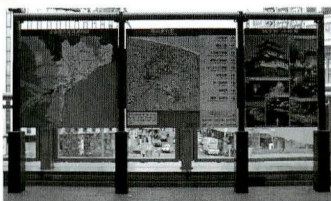
皆さんが心に抱く原風景を募集し、応募総数1,237件の中から「ふるさとの原風景百選」を選びました。今年度は、百選に選ばれた原風景を広く市民の皆さんに知っていただくために、ガイドマップの作成や巡回展示会の開催などを行います。また、日本的な原風景といわれている里山保全のため、モデル地区での「里山づくり推進事業」に取り組みます。

## 世界城下町サミットプロジェクト

来年秋開催予定の世界城下町サミット。今年はプレイベントとして7月28日(金)・29日(土)・30日(日)に「城下町都市会議」を開きます。弘前、米沢、松本、金沢、長浜、岸和田、姫路、萩、丸亀、唐津など全国から城下町が集まり、城下町のあり方についての意見交換や小田原うちょうちん夏まつりの中で交流を深めます。また海外都市とも連絡調整し、来年の準備を進めます。



## 都市の顔づくりプロジェクト



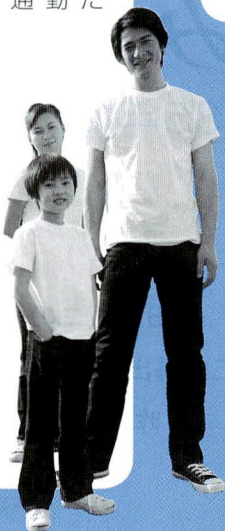
小田原駅前などに、わかりやすい案内板を設置しました。主要施設までの距離や外国語の表記もされています。また、小田原城本丸広場のクマ舎跡地をひと休みできる芝生広場に整備しました。今年度は、引き続き本丸広場の整備や小田原駅周辺の景観形成を進めるほか、小田原駅東西自由連絡通路へのディスプレイ設置や「まちしるべ(タウンゲート)」の整備に取り組みます。



# をかたちにする

## 雇用定住促進プロジェクト

働く世代の転入を促すため、東京・静岡方面への通勤費を補助する「新幹線新規通勤支援事業」を実施しました。また、転入に関わる様々な問い合わせに答える居住促進サポーターセンターの設置や育児アドバイスやメール配信する「ママパパ知恵袋メール配信事業」などを行いました。今年度は、パソコンや携帯電話から求人情報を閲覧できる「就職情報提供事業」を実施します。



## 活性化プロジェクト



地域経済の活性化策を検討し、昨年度はもてなし心あふれる、まちづくりのリーダー的人材育成を目指す「おもてなしマイスター（商業）育成事業」を立ち上げました。第1期生として小田原駅近隣の商業者10人が、お客様に喜ばれる、にぎわいをさらに向上させるマイスターとなるために勉強中です。今年度は、引き続きこの事業を進め、第2期生の育成にも取り組みます。

## 人に優しいまちづくりプロジェクト



「子育て支援センターネットワーク事業」として、子育て支援センターの開設や家具などの転倒防止対策費用を助成する「地域防災活動推進事業」のほか、「花」と緑のふれあい促進事業、「地域防犯活動推進事業」などを行いました。今年度は、病児回復期の児童を預かる「病後児保育事業」やマロニエ子育て支援センターの設置などに取り組みます。

## 小さな核市街地づくりプロジェクト



国府津、下曽我、富水で、地域商店会と行政の連携を強化する「コミュニティ・ネットワーク事業」を行いました。また、国府津でチヨークアート看板による店舗のイメージアップに取り組み、下

曾我では「しもそが五郎十郎市」の復活支援を行いました。今年度は、富水商栄会や下曽我商工振興会による事業の支援や富水駅前前の修景施設整備などを進めます。

## キャンパスシティ構想プロジェクト



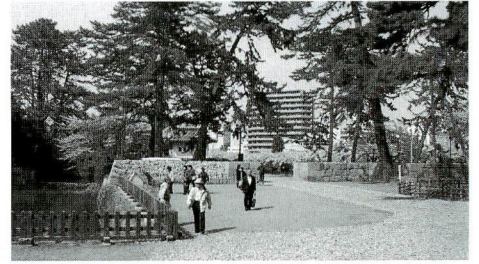
講座、講演会などの受講により市が単位を認定する「キャンパスシティおだわら」を開講し、165の対象講座を登録しました。キャンパスシティ地域資産活用研究では、大学教授や学生参加のもと、セミナー、ワークショップなどを開きました。今年度は、インターネットを活用し、

学びをより身近なものにする「キャンパスシティ事業」に取り組みます。

# 小田原の夢



馬出門復元工事見学会のようす(2月11日)  
320人が見学に訪れました。



# よみがえる馬出門<sup>うま だし もん</sup>

～135年のときを経て いざ復活!～

小田原城二の丸への正面入り口に当たる馬出門。  
この馬出門を江戸時代の姿によみがえらせるために、  
昨年度に引き続き石垣復元工事が始まります。

問文化財課 ☎33-1718

昨年度は、馬出門櫺形石垣の南側(馬出門土橋を渡って左側)の工事を行いました。これまでであった石垣は可能な限りそのまま積み直し、それ以外の部分は真鶴から新しい石を運び、積み上げました。

今年度は北側の石垣復元工事を行います。復元する石垣は、長さ約40メートル、高さ約1.5メートルです。

この石垣は、大正12年の関東大震災で崩壊した後、積み直されることなく今日まで至っていますので、ここに石垣があつたことを知らないかたも多いのではないのでしょうか。

なお、昭和の時代に架けられた隅櫓橋(お堀の小さな赤い橋)は今回復元する石垣の位置に架かつていることや、橋の重さで下の石垣が変形してきていることなどから、やむなく撤去しなければなりません。現代の城址公園の景観として親しまれた橋を失うのは残念ですが、馬出門が復元されると、本来の小田原城のビューポイントがよみがえることとなります。

この石垣工事には、江戸時代に江戸城修築のための石垣が切り出された場所である「早川石切丁場群」の石を利用します。

さて、馬出門の石垣が復元された後は、いよいよ二つの門と白壁の土塀を復元します。平成19年度から20年度の2年間をかけて行う計画です。

今は、馬出門土橋からは銅門をかいま見ることができませんが、復元工事が完了すると、馬出門がその前に現れ、江戸時代の小田原城の威容を目の当たりにすることでしょう。

市長随想

## 何て素適だろう

文 小澤良明



「梅の花ってこんなに素適だったのか」。二月中旬、我が家の庭先の紅梅がようやくほころび始めた。あちこちにひっそりと身を寄せ合う蕾達、そして一つ二つ、鮮やかな紅。息をのむような想いだった。今年春の訪れが異様に遅く、今か今かと待ち侘びた思いの丈が、その清楚な美しさを際立たせたのだろうか。城下町小田原の花暦の最初のページを飾る梅の花の類い稀な魅力に改めて気づかされた今年の遅い春だった。

梅とは逆に桜の春は早く訪れた。四月一日、城址公園は桜花爛漫。内外から繰り出した花見客は史上空前の賑わいをもたらした。誰しもが日本人に生まれて本当に良かった、小田原は何と素適なまちだ、と心の底から思ったことだろう。

市内に桜の名所は多いが横綱格と言えば「長興山のしだれ桜」である。近い将来、城址公園とこの長興山の桜をメインに城下町小田原の「桜物語」を構想し

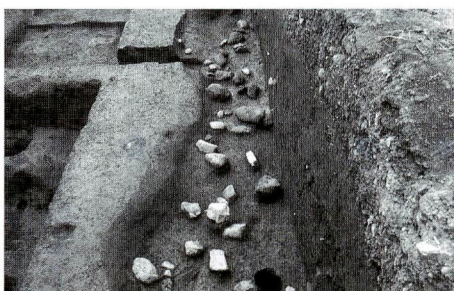


発掘調査によって  
解明される  
小田原の歴史

遺跡内の工事で遺跡が破壊される場合には、発掘調査をしてその概要を記録しています。発掘調査の成果を積み重ね、小田原の歴史を解明していきます。ここで、最近の発掘調査の成果をいくつか紹介します。なお、古代寺院と早川石切丁場群は、今年の秋の発表会で報告する予定です。

古代寺院跡の遺構発見(千代)

個人宅の新築に先立つ調査で、千代廃寺と呼ばれる古代寺院の主要建物の基礎といえる基壇が初めて発見されました。基壇とは、周辺より高くなった建物の土台のことです。古代寺院に関連する基壇の発見は、県下でも数例しかなく、西相模では初めての発見です。千代廃寺は、8世紀初めに創建され、8世紀末から9世紀前半に修復が行われた後、10世紀前半まで存続したと考えられています。

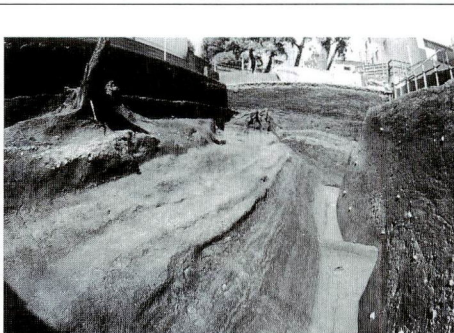


未知の障子堀を確認(栄町)

個人宅の新築に先立つ調査で、戦国時代に北条氏が築いたものと思われる障子堀と土塁が検出されました。

土塁の上には杉の木が並んでいた状況も確認され、400年以上前の景色が思い起こされる貴重な成果となりました。

この場所に障子堀があることは、これまで考えられていませんでした。このことから、市内には今もなお、未知の障子堀が眠っている可能性があります。



早川石切丁場群(早川)

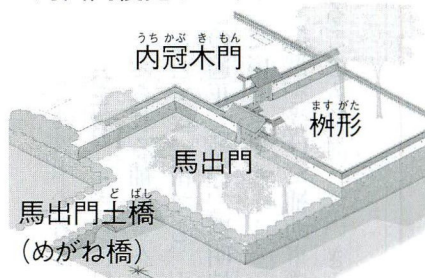
広域農道整備現場から江戸時代初期に江戸城の修築に使ったと考えられる石垣の切り出し場(石切丁場)跡が発見されました。現場では、割るための矢穴が残っている石や刻印(石に彫り込まれた記号)のある石が大量に発見されました。

また、切り出した石を運び出した「石引道」の跡と考えられる遺構も発見されています。

※財かながわ考古学財団が発掘調査を行いました。



<馬出門復元イメージ>



てみたい。桜の木の成長は早い。やがては早咲きの寒緋桜から始まって、遅咲きの八重桜まで街中に桜花咲き乱れる光景を夢みるのである。

桜が散り始める頃、市役所前の雑木林はいつの間にか萌黄色に包まれる。爽やかな風、みずみずしい下生え。市長に就任して直ぐにコンクリートのタタキが延々と広がった庁舎前広場を雑木林に変えた。自然や緑を大切にしている市の姿勢を何とかしてアピールしたいと願ったからだ。今では周囲の景観にすっかり溶け込んで四季の移ろいを身近に体感できる格好の舞台となっている。

同じ頃、隣のけやき通りも柔らかい緑が目立つようになる。十数年前の開通時は頼りない若木の街路樹だったが、今や堂々の成木で、この通り筋に一種の風格すら漂わせ始めている。淡い若草色のふくらみが日一日と樹容を大きくし、少しずつ緑を濃くしていく。同じ木でも梢毎にその色合いが異なる。初夏の陽ざしの中で枝々を揺らしながら、日々微妙に変容していく。櫻の美しさはたとえようもない。この時期のけやき通りを歩く楽しさは極上である。

続いて藤、ツツジ、花菖蒲、紫陽花、そして紅葉と小田原のまちは装いを新たにしている。折々の花や緑の生気に心一杯満たされながらまちづくりに邁進する私である。

# 補助金の見直し

平成17年度、団体や個人などに交付する補助金の見直しを行いました。その取り組み結果を報告します。

開 行政経営室 33 1305

市では、これまでも約3年ごとに補助金の見直しをしてきましたが、いずれも市職員によるものでした。

そこで、昨年度、市民や学識経験者など外部のかた10人による「小田原市補助金等検討委員会」を設け、効率的な財政運営や市民と行政の役割分担のあり方など、市民の目線で

236件すべての補助金を厳しく評価し、見直ししてもらいました。

## 「小田原市補助金等検討委員会」 答申の主な内容

- 「補助金の財源は市民の税金により成り立っている」という基本的な考えのもと、公平性・透明性の確保、説明責任の履行、補助対象事業や補助金額の明確化など、補助金の本来あるべき姿を提言
- 既存の各補助金の廃止・削減による合理化を提言
- 市民生活や地域社会をより豊かなものにするため、市民協働によるまちづくり、地域づくりのための補助事業枠制度の創設を提言

- この答申を踏まえ、市では、
  - 所期の目的を達成しているもの、本来団体が独自で負担すべきもの
  - 補助対象事業の繰越金額が補助金額を上回っているもの
  - 委託化など補助金交付以外の方策を検討すべきもの
- などの評価を行い、それぞれ一定の



削減率を適用し、さらにそのほかの削減率も廃止、削減をしました。これにより、全補助金一律5%の削減分と合わせ、平成18年度当初予算では、対前年度比で2億1,080万7千円を減らしました。

今年度も、この答申の考え方を継承した委員会を設け、さらに見直しが必要と考えられる補助金を検討してもらおうとともに、市でも、引き続き補助金の適正な執行、透明性の確保に努めていきます。

また、提言を受けた補助事業枠制度を作ることも検討していきます。

## おだわらインフォメーション

Odawara Information

全国広報コンクールで  
市のホームページ  
が入選！

開 広報聴室 33 1261



このコンクールは、日本広報協会が全国の自治体のホームページなどを対象に行っているもの。ホームページの部は、全国から204の参加がありました。うち10点が受賞しました。

審査では「ポータル的な情報整理の仕方、行きたい情報には比較的すぐにたどり着ける。意味的なまとまりがあり、安心できる。シンプルだが、使われる工夫をさらに期待したい」と講評され、入選しました。

これからも、使いやすさはもちろん、いかに良質な情報をタイムリーに提供できるかを最重要課題とし、皆さんに愛されるホームページづくりをしていきます。



＜平成17年度当初予算＞  
20億6,597万6千円

【補助金総額】

2億1,080万7千円の削減

＜平成18年度当初予算＞  
18億5,516万9千円

※平成18年度に新規に計上された補助金は含まない。

# みんなの保健室がやって来る！

## あなたの健康、手軽にチェック

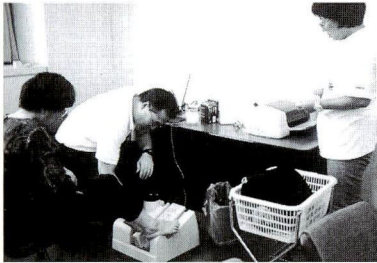
何かと忙しい毎日、あなたは無理をしていませんか？気づかないうちに身体は悲鳴をあげているかもしれません。そんなあなたに朗報です！街角に保健室がやって来ます！気軽に立ち寄り、ちょっと自分を見つめてみませんか？

問 健康づくり課 ☎470820

「保健室」にどんな思い出がありますか？  
けがをした時、優しく手当をしてくれた小さな病院、休み時間に行くとなんだかホッとす  
る場所…。人それぞれ「保健室」の思い出が  
あると思います。

その「保健室」が街角にオープンします！  
仕事や家事・育児などに追われ、日ごろ自分の  
心と身体に目を向ける時間がないかた、身  
体のことで何か心配事があるかた：ちよつと  
足を止めてみませんか？

「自覚症状がないと自分の身体をいたわら  
ない」「病気が見つかる怖いから、健診を受  
けない」そんな声も多く耳にします。大切な  
のは、元気なうちから自分の心と身体に関心



を持つこと。生活習慣を見つめ直すこと。こ  
れが、将来の自分づくりの第一歩です！  
この機会に、みんなの保健室にふらつと立  
ち寄って、自分の健康を見つめ直してみま  
せんか？健康チェックは無料で行います。毎日  
頑張っている自分へのご褒美です。

日時 6月10日(土)10時～15時

場所 アミーおだちか

内容

- 加速度脈波測定：  
指先で血管の老化度（血管年齢）が分か  
ります。
- 骨密度測定：（素足で測定）  
かかると超音波をあて骨の密度を測ります。
- 一酸化炭素濃度測定：  
呼気中の一酸化炭素濃度を測り、喫煙など  
による身体への影響が分かります。
- 体脂肪測定：  
体重・体脂肪率・肥満度を測定します。
- このほか、口臭チェック、血圧測定などの  
健康チェックや市民体操おだちから百彩デ  
モンストレーションや保健師・栄養士によ  
る健康相談も行います。

## おだわらインフォメーション

Odawara Information

# ホッと一息つけるね！

## アミーおだちか

福祉相談会もやってるよ！

「保健室」で心も身体もゆったりとした後は、  
日ごろの悩みや心配事を解消してはいかがで  
すか？さまざまな制度の改正によって分かり  
にくくなっている福祉制度。まずは、気軽に  
立ち寄って明るい明日をつかみましょう！あ  
なたの笑顔をサポートする街角相談会です。

問 福祉政策課 ☎331861

日時 6月10日(土)10時～15時

場所 アミーおだちか

相談内容

- ① 高齢者福祉  
生きがいづくり、介護保険制度のしくみ、介護予防事  
業の取り組みなど
- ② 子育て  
児童手当、児童扶養手当、保育所入所、子育て支援など
- ③ 障害者福祉制度  
身体障害者手帳、療育手帳、障害者手当、障害者自立  
支援法（自立支援給付、自立支援医療）など
- ④ 国民健康保険、医療費助成  
国民健康保険制度、医療費助成制度など
- ⑤ 年金相談  
国民年金の手続き、納付方法、保険料免除制度など
- ⑥ そのほか  
ボランティア相談、資金貸付相談（生活福祉資金、生  
活つなぎ資金）、住宅改修相談、地域福祉権利擁護相  
談、在宅介護総合相談など

# 自治会長名簿

自治会長は、自主的に組織された自治会の代表者です。自治会は、地域の人々とのコミュニケーションに欠かせない存在。みんなでまちづくりに参加し、お互いに助け合える住みよいまちを目指しましょう。 ④地域政策課 ☎33-1457

自治会総連合 役員 会長：富川正秀 副会長：相川文雄・石塚秋太郎 会計：斎藤順治  
 理事：福田光好・星野清治・石川信雄・関野弘行・鈴木秀雄  
 監事：高橋正雄・市川勇・伊澤二三雄

(地区順・敬称略、☆は連合会長) (6月1日現在)

連合名	自治会名	会長名	連合名	自治会名	会長名	連合名	自治会名	会長名	連合名	自治会名	会長名		
緑	第1区 ☆	今泉 奉	東富水	中曽根	金子穂積	下府中	鴨宮4区-1	阿部 宏	酒匂・小八幡	酒匂4区	石川一明		
	駅前第2区	栗田新市		飯田岡東 ☆	阿部一雄		鴨宮4区-2	小柳津鉄功		酒匂5区	大石彦人		
	第3区	古屋正義		堀之内	平山芳一		鴨宮5区	勝又国長		酒匂6区	植田博之		
	浦町	小山公一		富水	飯田岡本村		香川忠良	大道		古川 毅	酒匂7区	二見昌一	
	第4区	鈴木毅一			飯田岡若宮		金子輝義	桜井		寺下	高木 彬	酒匂8区	清水綱吉
第5区	下田晃平	飯田岡飯中	植松武夫		高河原	小川賢夫	酒匂9区			波多野徳好			
竹花	横堀昌夫	飯田岡楠	中村 毅	河原庭	片山幸男	酒匂10区	大野賢二						
銀座	佐久間興一	柳新田	小林二郎	西之庭 ☆	相川文雄	酒匂11区	栗田和雄						
新玉	台宿	岩田富夫	小台	井上勝美	新屋敷	釘持奏治	酒匂12区	田上昭和		片浦	酒匂13区	出口洋子	
	大工町	門松俊二	池田	中野 武	浅原	増田一秀	酒匂14区	多賀 勉					
	第9区	小林康男	新屋	鍵和田康正	東栢山中の町	小澤 勝	酒匂15区	渡辺 浩					
	第10区	小林 勲	府川	阿部一顯	東栢山学校前	窪田 寛	酒匂16区	鈴木秀雄					
	第11区	飯田和男	久所	椎野哲夫	東栢山城北	近藤赳夫	小八幡1区 ☆	安藤勝彦					
	第12区 ☆	須田勝次	仲沢	河口一義	東栢山道下	曾我常夫	小八幡2区	栗原稔育					
	第13区	森岡克至	北ノ窪	内田孝夫	東栢山道上	瀬戸吉雄	小八幡3区	讓原 弘					
	新宿	露木英治	穴部	山室忠雄	柳町	秋山三郎	小八幡4区	本多 誠					
	第15区	亀井宏悦	穴部新田	野村利雄	西栢山	岡部勝実	小八幡5区	讓原 智					
	第16区 ☆	高橋正雄	下清水 ☆	木村秀昭	栢山清流荘	廣瀬憲治	小八幡6区	山田啓充					
万年	第17区	神保伸夫	下清水	金子勝光	弥生	古屋義雄	小八幡7区	津山貴嗣	曾我	小八幡8区	瀧本 堯		
	第18区	福住昌久	久野	宮本	石井幸光	豊川	飯泉1区	門松健而		小八幡9区	中井英雄		
	第19区	小高伯夫		坂下	野頼一夫		飯泉2区	水野 宏		小八幡10区	高橋秀直		
	第20区-1	相原俊夫		京福台	山橋広明		飯泉3区	栗本隆男		石橋	會田高久		
	第20区-2	古怒田務		北久保	岡村一男		東成田 ☆	村山 孝		米神 ☆	森本俊行		
幸	第21区	桑原義樹		下宿	皆木輝昭		西成田	吉田正明	根府川	江之浦			
	第22区	高橋 哲	久野中宿	早野竹雄	成和	大村慎哉	上曾我 ☆	稲毛 優					
	第23区	加藤條一	星山	永井 彰	桑原	村山忠男		中河原	朝倉武久				
	第24区 ☆	富川正秀	中久野	初瀬川礼司	富士見	佐藤 進		下大井	田中正男				
	第25区	高梨弘之	三国	戸室裕行	高田別堀西	内田温雄		鬼柳	杉崎 公				
	第26区	瀬戸裕一	留場	駿河 寛	高田別堀南	鈴木康雄		曾我大沢	杉崎隆重				
	第27区	瀬戸 充	坊所 ☆	星野清治	高田別堀東	内田文雄		春木住宅	田中章悟				
	第28区	田辺光夫	欠ノ上	常盤 肇	上千代	原田 博		籠場住宅	飯岡芳雄				
	第29区 ☆	福田光好	舟原	鈴木留夫	上原	小泉進一		花里住宅	新鹿 勲				
	第30区	宮田 智	誠訪の原	永松久雄	下千代 ☆	剣持愛明		橘南	西第1区 ☆	石塚秋太郎			
第31区	荒川 優	和留沢	釣巻栄助	永塚	神野和雄	西第2区			鈴木栄一				
十字	第32区	改井秀隆	大窪	第58区	小泉 茂	東大友	西山 明	中宿	廣澤朗光				
	第33区	石川 進		第59区	植村勝若	西大友	松嶋茂生	向原	椎野禎章				
	セントラルハイツ ☆	斎藤順治		第60区	荻野眺男	延清	加藤静由	町屋	大井川悦雄				
	第34区	篠田康光		第61区 ☆	石川信雄	曾我原	鳥海壮六	押切	峰尾寅雄				
	第35区	大川和美		第62区	佐野俊夫	曾我谷津	神保武士	羽根尾	石井靖規				
	第36区	澤地 宏		第63区	川向吉雄	曾我岸 ☆	関野弘行	JR前川アパート	足立幸一				
	第37区	神田和弘		第64区	大木義一	曾我別所	伊東 博	橘北	中村原第1区	石塚八朗			
芦子	寺町	萩野太郎	早川	木地挽	木村正達	国府津	国府津第1区		早坂真一	中村原第2区 ☆	渡辺征男		
	荻窪	赤坂要二		早稻田 ☆	飯田和夫		国府津第2区		関野英夫	中村原第3区	善波壽生	中村原第3区	青野浩之
	上谷津	高橋一郎		向口	青木宜吉		国府津第3区		朝倉 知	中村原第6区	中村原第7区	安嶋光男	
	中谷津	常盤 博		西組	青木 清		国府津第4区		長谷川陽一	小船第1区	志澤俊之	小船第2区	稲村友一
	下谷津	中村良克		中組	大津銀治郎		国府津第5区		落合 寿	山西	佐藤一夫	小竹下	相原信夫
	入谷津	山田義衛		東組	國見 翼		国府津第6区		柴山公平	小竹打越	二見泰弘	小竹坂呂	小澤照弘
	池上 ☆	市川 勇		山王網一色	山王松原		柳下達藏	国府津第7区	佐藤哲男	小竹脇	岸 章義		
二川	井細田1区 ☆	石川辰男	山王西		湯川長次	国府津第8区	江藤 忠	明沢	秋澤由則				
	第43区	中戸川稜弘	山王東 ☆		石井一雄	国府津第9区	向屋恭政	沼代	金子富雄				
	第44区	村山泰久	山王70区		山口 繁	国府津第10区	原田俊雄	上町	真壁 寛				
	小田原グリーンタウン	木村茂久	網一色		山田 寛	国府津第11区	細谷誠次	橘団地共同	小瀬喬之				
	東富水	蓮正寺第1	木村貞雄		下府中	下堀	田辺昌洋	国府津第12区	米山捷夫	橘団地一般住宅	大澤正忠		
		蓮正寺第2	土屋 皓			中里1区-1	村山幸二	国府津第13区	中川栄一	さつきが丘	池嶋悦夫		
		蓮正寺第3	栗原邦夫	中里1区-2		江藤澄男	国府津第14区	小島 實	湘南橘台住宅	前田 葵			
蓮正寺第4		照井 繁	中里2区	角野 務		国府津第15区	川口真弘	若葉台	中濱義博				
蓮正寺第5		国原邦夫	矢作	中村 茂		国府津第16区	村田 有						
蛭田駅前		野澤 晃	南鴨宮1区	香坂功喜		国府津第17区 ☆	伊澤二三雄						
霞ノ瀬		川口久雄	南鴨宮2区	菅野和明		国府津第18区	小岩幸雄						
狩川		永森修司	南鴨宮3区	植田 正		国府津第19区	宮坂剛一						
堂生会		山内輝義	南鴨宮4区	早野格郎		酒匂・小八幡	酒匂1区						
蓮正寺住宅		吉葉茂樹	南鴨宮5区	阿部正治郎		酒匂2区	酒匂2区						
よし田	高橋東吾	鴨宮2区 ☆	高橋隆一郎	酒匂3区	酒匂3区								
蛭田中央	興津康弘	鴨宮3区	天野 茂										



タウンミーティング

## 私たちの手で 小田原の未来を創ろう!

市の目指す方向性や取り組みを市民の皆さんと話し合う「タウンミーティング」。今年度は、市長のマニフェスト(政策実現宣言)のシンボルである「おだわらルネッサンス推進本部事業」「市民の選択による予算配分対象事業(8事業)」「ゼロ予算事業」をテーマに、小田原の未来を考えます。私たちのまちを明るい方向に導くのは、皆さんです!

☎広報広聴室 ☎33-1263

「今、市は何に取り組んでいるのだろうか?」「市長が目指しているものは何だろうか?」と疑問をお持ちのかたも多いと思います。しかし、一緒に小田原をよりよいまちにしていくうえで、市政への理解と関心を深めることは重要です。「タウンミーティング」は、市長が直接皆さんに市の重要施策などを説明し、ひびきを交えて話し合いをする場です。昨年度は3回開き、多くのかたにご参加いただきました。皆さんからの貴重なご意見

により、毎回有意義なミーティングを行うことができました。

今年度もテーマは各回ごとに決まっていますが、テーマ以外のことも自由に発言できます。「市の現状を知りたい!」「市長と直接話したい!」というかた、このチャンスをお見逃しなく!どの会場でも自由に参加できます。事前申し込みは不要です。

私たちのまち、小田原をよりよくするために一緒に考えていきましょう。

### 第1回 タウンミーティング

日時 7月1日(土) 13:30~コンサート 14:00~16:00懇談会

場所 小田原ラスカ5階 U-meサロン

テーマ 「世界城下町サミットプロジェクト」「ふるさとの原風景再生プロジェクト」

※第2回以降の予定は、決まり次第、広報紙「おだわらいふ」でお知らせします。

※託児(2歳以上就学前まで)や筆記・手話通訳が必要なかたは、2週間前までにお申し込みください。

### 豊かな心も創っていこう!

同時開催

小田原少年少女合唱隊  
ミニコンサート

ヤング2006プラハ国際コンクールで受賞した美しいハーモニーを楽しみ、豊かな心も育んでください。

お知らせ

メールマガジンに  
仲間が増えました!

「おだわら

安心・安全メール」

☎教育政策課 ☎331671

4月に「環境メールニュース」が加わり5誌になったメールマガジンに、さらに仲間が加わりました。その名も「おだわら安心・安全メール」

不審者の情報や、子どもを狙った犯罪に関する情報、さらに安心・安全に暮らすための防犯情報などをお届けします。

お申込みは、市ホームページ  
(<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/>)やメール  
([@](mailto:kanagawa.jp)やメール)。  
メールの場合、[lemail@mmz.city.odawara.kanagawa.jp](mailto:lemail@mmz.city.odawara.kanagawa.jp)  
へ空メールをお送りください。  
登録のためのメールを返送します。



**躰**とは家庭や学校だけで考えることではなく、地域も同じように子どもたちにかかわり、見守っていくことが大切です。

こんな、いつの時代にもあったことを取り戻すため、家庭、地域、学校が一緒になって取り組む躰教育の基本を決めていきます。これが「おだわらっ子の約束(仮称)」です。

家庭や学校などでの行動目標を、わかりやすい標語にしてみましょう。

● **きちんと挨拶をします**

● **人の悪口は言いません**

● **学ぶ心を大切にします**

といったようなものです。

ごく当たり前のことで良いのです。日常生活で、皆さんが思っていることや感じたことを標語にしてください。大切なのは、子どもたちの教育にみんなが関心を持つことなのです。それが自分を振り返るきっかけにもなることでしょう。

いずれは「おだわらっ子の約束(仮称)」を聞いて育った子どもたちが親になり、その子どもたちに伝えていくように、小田原の10年後、20年後の明るい未来が想像できる標語をお寄せください。

子どもたちのために、皆さんの思いを標語に込めましょう。

その標語が、今と未来をつなぐ懸け橋になるように。



自分は、しっかりした躰を身に付けてきたのか。そして、子どもたちにきちんと言葉で伝えているのか。躰を考えることは、大人が自分を振り返ることにもつながります。

## 「おだわらっ子の約束(仮称)」の標語募集

# 今と、未来の教育を考える

広報小田原3月1日号でも特集した躰の教育。

身近にあって、忘れがちだけれど、とても大切なこの教育を、皆さんもいっしょに考えてみましょう。

◎教育政策課

☎33-1671 FAX 32-7855

### 応募方法

市の施設に備え付けの「静かなる教育 論議・意見カード」に標語を書いて郵送。はがきやファクス、ホームページでも受け付けます。

### 応募期間

6月1日(木)から7月31日(月)まで

[http://www.city.odawara.kanagawa.jp/s\\_form/form.html](http://www.city.odawara.kanagawa.jp/s_form/form.html)

[kanagawa.jp/s\\_form/form.html](http://www.city.odawara.kanagawa.jp/s_form/form.html)

### 策定委員も募集!

応募いただいた標語は、家庭・地域・学校の代表者による策定委員会です。10月ころまでに決定します。その策定委員を市民のかたから1人募集します。詳しくは広報「おだわらいふ」6月15日号をご覧ください。



# 歴史街道

～小田原を愛した人々 25～

平成9年度から24回連載され好評だった「歴史街道」の続編として、今回から5回にわたって明治期以降、小田原を舞台に活躍した著名人を中心に、近代史に登場する人物を紹介していきます。

## 老いらくの恋と掬泉居 (川田順)

郷土歴史家 三津木 國輝

この詩にある「老いらくの恋」という言葉は、当時の流行語となった。その後、難関であった俊子の離婚問題も解決して、昭和24年3月、川田は京都にあった一切の財産を養嗣子に譲り裸一貫で、俊子もまた夫と子どもを捨てて老歌人と結婚し、国府津の掬泉居での新婚生活を始めることとなった。川田順数えの68歳、俊子41歳。

若き日の恋は はにかみて  
おもて赤らめ 壯子時の  
四十歳の恋は 世の中に  
かれこれ心配れども  
墓場に近き老いらくの  
恋は恐るる何ものもなし

昭和24年3月、日本の代表的歌人川田順が国府津生田の名取別荘の離れに移り住んだ。当時このあたりは、余綾丘陵を背に青々とした木立に囲まれた閑静なところであった。川田順が移り住んだ離れは日本瓦葺の茶室風な驕奢な建物で、屋敷内には随所に清水が噴出するところから「掬泉居」と命名された。

川田順の小田原への移住は、難関を乗り越えての鈴鹿俊子との結婚を機に新天地を求めてのものであった。

川田順は第二次大戦後間もないころ、歌の弟子であった人妻（京都大学教授中川与之助夫人）である俊子と、師弟をこえた熱烈な恋愛をしてしまった。このみちならぬ恋に対して川田はきびしい世評を受けることになった。

昭和24年3月、日本の代表的歌人川田順が国府津生田の名取別荘の離れに移り住んだ。当時このあたりは、余綾丘陵を背に青々とした木立に囲まれた閑静なところであった。川田順が移り住んだ離れは日本瓦葺の茶室風な驕奢な建物で、屋敷内には随所に清水が噴出するところから「掬泉居」と命名された。



川田順 弟子の鈴木貫介 俊子



海岸を散歩する川田夫妻

川田順は明治15年1月15日、東京浅草で生まれた。明治40年、東京帝国大学法科を卒業し、大阪の住友総本社に入社した。昭和11年、常務理事というトップに近い職を辞して実業界を引退する。歌暦は、16歳で佐々木信綱門下となり歌壇で活躍する。昭和17年、歌集「鷺」で第1回帝国芸術院賞を受賞し、「川田順全歌集」など数多くの作品を発表した。小田原時代の作品は、歌集「東帰」がある。昭和21年2月より東宮御作家歌指導役。23年1月、宮中歌会始の選者となる。昭和41年1月22日没。85歳。鎌倉市山ノ内東慶寺に葬られた。

諦雅住職がその窮状を察して、別荘借用の労をとられたものである。掬泉居に移った翌年、俊子の長男尚之が京都から出て来て、川田夫妻と一緒に生活することとなった。さらに、昭和27年には俊子の二女も京都から移り住み、父親は替わっても親子4人水

川田順が来原したころは、終戦直後のことで住宅事情は非常に悪く困難を窮めた時であった。そこで、当時川田と親交のあった週刊朝日の編集長で東寺真言宗の名刹、宝金剛寺の神谷

いらすの生活ができた。しかし小田原での生活はわずか3年余りで、昭和27年11月藤沢市辻堂へと転居された。川田順の小田原時代について、小田原で唯一の門人であった鈴木貫介の言によれば、はじめのころは老いらくの恋とうしる指をさされることもあったが、日常においてはよく外に出て地元の人たちと交流をはかったようである。時には買物籠を下げて買物にも出たようである。

昭和35年小田原城天守閣が復興されると、小田原城と小田原北条五代を歌った天守閣賛歌15首が市へ寄せられた。市では5月25日の天守閣完成祝賀会で朗読によってこれを披露した。

城やぐら再び聳ゆいにしへの  
関の束をまなかひにして

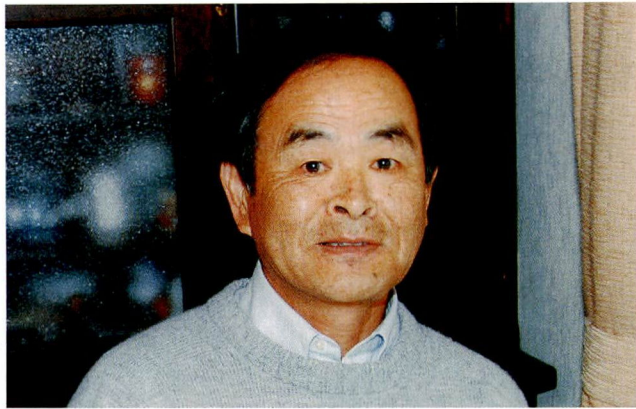
# 今月の笑顔

元気あふれる人たちの笑顔は、  
見ている人たちにも  
力を与えてくれるもの。  
このコーナーでは、  
みんなが元気になるように、  
素敵な笑顔をお届けします。

「環境保護の3本柱は家庭における省エネ、アイドリングストップ、環境教育です」。ソーラーグッズを手に取り、香川さんは穏やかに話し始めました。

「今、最も深刻な問題は二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)などによる地球の温暖化。だけど、難しく考えることはないんです。例えば、就寝中などの使っていない電化製品のコンセントを抜く、また車の停車時に5秒以上アイドリングストップする。これだけでも効果があるんです」。実際に、日本の全家庭で待機電力<sup>\*</sup>をなくすと、原子力発電所が1基不要になるといいます。

また、排気量2000ccの車が10分間のアイドリングをやめれば、そのエネルギーは28インチのテレビを8時間つけたときの電力と同じとも。だからこそ、「ちよつとでもいいから省エネに目を向けてもらいたい。ほんの少しでもね。その心がけと実践が大切なんです。この活動がそのきっかけになれば」と、落ち着いた雰囲気の中に実体験を踏まえた説得力のある口調で訴えます。



温暖化防止アクショングループ代表(曾比在住)

## 香川 興勝<sup>よし かつ</sup>さん

市主催のエコアップリーダー講座修了後に「温暖化防止アクショングループ」を結成し、身近な生活での環境問題を考え続けている香川さん。家庭で簡単にできる取り組みを伺いました。

実際に、グループの仲間とともに企業団体へ車両数百台分のアイドリングストップを呼びかけ数百万円分のCO<sub>2</sub>の排出を抑制したり、子どもたちの取り組みの支援となる事例を小・中・高校の先生たちに紹介するため環境講演に出向いたりすることもある香川さん。「子どもたちが将来、安全に暮らすことのできる環境にやさしい社会が理想ですね。そのためにも環境保護活動に興味のあるかたを増やしていきたい」と微笑む、その熱い思いと冷静な眼差しが印象的でした。

<sup>\*</sup>待機電力：コンセントを入れておくだけでかかってしまう電力

## Close Up

クロースアップ  
注目の情報をお届け!



## おだわらに FM放送を! 応援宣言が出されました

普段の生活を送るうえで欠かせないものの一つである情報。その情報を得る手段として、テレビ、ラジオ、新聞などがありますが、地元の情報はあまり詳しくありません。また、災害時ともなればどんな小さな情報でも欲しいものです。

市内でも昨年、台風で山王川が危険になり避難勧告を出しましたが、「情報があまり伝わらなかつた」という声があり、また、阪神・淡路大地震や新潟県中越地震などの大きな災害では現地のコミュニティ放送局が、災害復旧に向けた活躍をしていたことがわかりました。

そこで、地域FM放送局を早期に立ち上げようという機運が盛り上がりました。

(仮称)小田原コミュニティ放送局の設立を応援する会が、商工会議所や自治会、金融機関などをメンバーとして、4月25日に開かれました。その応援宣言は、「放送局は、災害の情報はもちろん、日ごろの危険情報など、幅広い場面の放送で大きな役割を果たす。また、経済、観光面を含め、コミュニティの形成にも期待することができるとして、小田原ならではの大切にし、安心・安全をもたらす(仮称)小田原コミュニティ放送局の設立を応援する」と結んでいます。

市でも、この宣言を受け、早期にコミュニティ放送局が開局されるよう、支援をしていきます。